

1. 平成 29 年度 NPO 法人茨城県防災士会、「防災リーダー」の育成支援

この度、平成 29 年度茨城県生活環境部 防災・危機管理局 防災・危機管理課主催で地域の「防災リーダー」を育成するため「いばらき防災大学」の研修が行なわれた。

(1) 第 1 回 平成 29 年 10 月 1 日(日)13:00~16:00 石下体育館

・研修内容、災害図上訓練DIG 受講者は、200 人

(2) 第 2 回 平成 29 年 10 月 15 日(日)14:10~15:10 石下体育館

・講演内容、防災士の役割 受講生は、200 人

二カ所の会場で、大規模な災害に備えるため、災害時図上訓練を行った。本県防災士会から中村隆防災士はじめ各グループにサブ講師役として本県防災士が支援した。また、第 2 回目の研修会では、防災士の概要、役割等について、福島理事長・矢野靖彦防災士が自助・共助を基本として防災意識の高揚、災害への備え等について講演した。



2. 茨城県婦人防火クラブ指導者研修会の開催

平成 29 年度茨城県生活環境部 防災・危機管理局、消防安全課主催で、「婦人防火クラブ指導者」を対象に防火・防災に必要な知識の習得、防災意識の高揚をめざし 11 月 2 日(火)、茨城県建設技術研修センターで「避難所運営ゲーム」研修会が、開催された。

共催は、茨城県婦人防火クラブ連絡協議会・公益財団法人茨城県消防協会、同防火クラブ指導員 105 名が、15グループに分かれ、市町村避難所運営マニュアル(基本方針)避難所のレイアウトを確認しながら、カードを使用した避難所運営ゲームHUG(ハグ)を行った。講演は加瀬防災士、HUG講師リーダーは、横田信子、小川欽也、石引公子の各防災士がリレー式で務め、総勢 16 名の防災士がファシリテーターとしてサポートした。

アンケートの結果、良かったとの評価は 9 割を超え、今後、開催したいとの意向は、80%で、真剣さや意識の高さを感じた研修会であった。



3. 茨城県稲敷市総合防災訓練で防災・減災のための支援・協力

平成 29 年 11 日(土)午前中、茨城県危機管理課、稲敷市危機管理課では、稲敷市江戸崎小学校・高田小学校を会場として防災・減災のための総合訓練を行なった。本県防災士会では、総合訓練の一部としての避難所運営を行った。名簿の作成、町内毎の誘導、段ボールベッドの組み立て等を行い、説明した。メイン会場では、筋交い模型、液化化模擬実験、防災クイズ等を行うことであったが、前夜の「嵐」で展示場のテントが飛ばされ、中止となっている。



4 小美玉市総合防災訓練への避難所運営の支援・協力

平成 29 年 11 月 18 日(土)茨城県小美玉市玉里B&海洋センターにおいて小美玉市危機管理課主催の総合防災訓練が行われた。同訓練では、避難所運営ゲームが行われ、「障害者は別室へ、ペットは家族と離す、盲導犬は人と同じ扱い、女性の洗濯物は見えないように配慮する。」等の活発な意見が寄せられた。

5. つくば市立要小学校、親子の防災教室開催



平成29年9月20日(金)同校主催の親子(生徒120名・保護者106)が県南エリア地区・長屋和宏、若林美智子、小野泰宏、永倉喜代等各ベテラン防災士の支援のもと開催された。全学年まとめでの依頼であったため、低学年と高学年に分け、災害(地震・竜巻)から身を守る基本行動を学んだ。1つは、「あぶないものから離れること。2つ目はダンゴムシのポーズの必要性、頭を守ることの重要性を理解させ「ダンゴムシのポーズ」の行動を一斉に行った。迅速な行動に、理解力の速さを感じる訓練となった。また「危ないものには近づかない」ことでは、事例を交え説明をした。同様につくば市立小野川小学校(3学年)でも親子115名が9月22日に開催されている。

6. 各種講演会・研修会の実施

(1) 茨城県関係(茨城県生活環境部 防災・危機管理局 防災・危機管理課・消防安全課)

講演内容	開催場所及び主催者等	講師等
ぼうさい大学・災害図上訓練 10/1	石下体育館	福島末輝、中村隆、安東正好、荻野悦男、笠島昇治、矢野靖彦、鈴木将之、横田信子、野村彰、黒田一雄、澤田孝一、間宮和光
ぼうさい大学・防災士の役割 10/15	石下体育館	福島末輝、矢野靖彦
防災講話及び避難所運営ゲーム(HUG) 11/2	茨城県建築技術センター大ホール	福島末輝、加瀬孝雄、横田信子、小川欽也、益子さや子、石引公子、永倉喜代、田村静子、若林美智子、渡辺平、大高仁護、大内洋治、高矢芳幸、市野沢伊司、飛田昭、磯野好久
防災訓練 11/11	江戸崎総合運動公園、江戸崎小・高田小	福島末輝、横山松夫、林昌子、坂弘毅、鶴長文正、野村彰、斎藤恵理

(2) 学校防災関係

前号掲載以降に行われた防災講演は以下の通りである。(敬称略、順不同)

講演内容	対象団体名	講師等
D I G 研修(小学5年生34名) 9/15	北茨城市立平潟小学校	小川欽也、柴田美智子、海野定文、緑川宮文、金澤紀秀
防災教室(生徒・保護者236名) 9/16	つくば市立要小学校	長屋和弘、若林美智子、小野康宏、永倉喜代
巨大地震の身の守り方(中高一貫校166名) 9/20	茨城県立並木中等教育学校	長屋和宏、若林美智子、永倉喜代
自然災害の恐ろしさ、災害への備え(マイバックを作ろう:生徒・保護者115名) 9/22	つくば市立洞峰学園小野川小学校	若林美智子、永倉喜代
HUG研修(中学2年・114名) 9/27	下妻市立東部中学校	安東正好、笠島昇治、荻野悦男、矢野靖彦、鈴木将之、飯沼実、新山かをり、関口法子、飯田ふじ子

親子防災教室（生徒、親 162） 10/6	鹿嶋市立中野西小学校	野村彰、石引公子
HUG研修（教頭等管理職 15名） 10/13	笠間市教育委員会	加瀬孝雄、横田信子、寺門淳子、渡辺平 大内洋治、志村謙一、磯部勇
HUG研修（中学1年・108名） 11/7	城里町社会福祉協議会	加瀬孝雄、寺門淳子、市野沢伊司、益子さ や子、小川欽也、大高仁護、飛田昭、柴田 美智子、柴沼雅子、飯田士郎、井上亮二、 緑川宮文、本間駿太、本田佳行、福地壽之
避難所開設訓練（教職員 28名） 12/1	阿見町本郷ふれあいセンター	横山松夫、横田信子、福島末輝
避難所の生活を体験しよう。（生徒・保 護者等 81名） 12/8	茨城県立つくば特別支援学校	長屋和宏
HUG研修・（生徒、教職員、自治体 54 名） 12/10	白鳥学園学校運営協議会・茨城県 水戸生涯学習センター共催	山根実、飛田昭、高矢義幸、大高仁護、大 内洋治、飯田士郎、市野沢伊司、渡辺平 小川欽也

(3) 自治会、自主防災組織、社会福祉協議会関係

前号掲載以降に行われた防災訓練における参加状況は、以下の通りである。（敬称略、順不同）

講演内容	対象団体名	講師等
親子で参加多世代交流イベント・新聞スリ ッパ作成等（幼・付添い計 24名） 9/2	取手おもしろコラボレーション	田中寿、永倉喜代、中村義徳
防災講演及び防災クラフトの作成体験（民 生委員等 28名） 10/5	古河市民生委員児童委員地区協議 会	安東正好、矢野靖彦、関口法子
本郷小学校文化委員講演会（防災バック・グ ッズ作成）親子 34名 11/10	阿見町本郷小学校ふれあいセンター	横山松夫、横田信子
家庭教育学級（防災豆知識と防災便利グッズ 作り 保護者・教員等 14名 11/17	笠間市立みなみ学園義務教育学校	益子さや子・柴沼雅子
DIG研修（社協ボランティア40名） 11/17	高萩市社会福祉協議会他	小川欽也、柴田美智子、海野定文、 緑川宮文、福地嘉之、渡辺平
ボランティアスキルアップ講習会 30名 11/21	鉾田市社会福祉協議会	野村彰、澤田孝一
防災機具展示（約 200名） 12/17	常陸太田市社会福祉協議会	小川欽也、海野定文、小室太、佐藤均

(4) 市町村防災訓練

講演内容	対象団体名	講師等
常陸大宮市総合防災訓練 防災器具展示 10/21	常陸大宮市主催 御前山小学校	井上亮二、柴田美智子、皆川雅明、小室太、 鈴木孝二、福地嘉之、小川欽也
小美玉市総合防災訓練（HUG実施）自治 体、行政等計 54名 11/18	小美玉市危機管理課（小美玉市B& G玉里海洋センター）	黒田一雄、中崎智雄、斎藤里恵、目黒企久 江、澤田孝一、福島末輝、野村彰、後藤俊 彦、後藤好男

阿見町商工会女性部講習会(防災バッグ・グッズ作成体験)18名	12/13	阿見町商工会女性部	横田信子、浅野泰子
--------------------------------	-------	-----------	-----------

(5) 研修・会議等

講演内容	対象団体名	講師等
講師・スキルアップ研修(結城会場) 9/26	NPO法人茨城県防災士会 (講師: 緑川宮文・斎藤理恵、目黒企久江、鈴木勇)	福島末輝、加瀬孝雄、緑川宮文、横田信子、益子さや子、柴田美智子、吉澤一治、福地壽之、井上亮二

※研修会・講習会出席者調査(報告のあったもの)

写真提供は関係の各エリア長から

◎参考資料の紹介(広報・機関紙部)「タイムライン」編著 松尾一郎 出版社 廣済堂 ¥1,200

本の内容

- ・日本の防災の課題とタイムライン
 - ・タイムラインを作る
 - ・紀宝町でのタイムライン
 - ・タイムラインで地域を繋ぐ、そして日本の防災が変わる
- 等が記載されています。専門的に学ぶ防災士には必読書です。

◎市町村の防災担当課の皆様へ

NPO法人茨城県防災士会では、各種防災講演会や研修会の講師、DIG(災害図上訓練)やHUG(避難所運営ゲーム)、防災マップづくりなどの指導を行っております。

講師をお探しの場合は、下記までご連絡下さい。

窓口:鈴木 勇(役職 専務理事(兼)企画・研修部長) TEL0296-32-3712(自宅・FAX 兼用)

連絡先:〒300-0001 結城市結城11973-8 メールアドレス: disaster-house@cc9.ne.jp

◎今後のイベント案内

1. 平成29年度・茨城県生活環境部 防災・危機管理局 防災・危機管理課の主催で地域の「防災リーダー」を育成する目的で下記の日程・場所で研修を行う。

◎第1回 日時 平成30年 2月10日(土) 9:00~12:30 ワークプラザ勝田

受付 9:00 講演 9:30

午後の部 13:00~16:30 ワークプラザ勝田

◎第2回 日時 平成30年 2月24日(土)13:00~14:00 ワークプラザ勝田

防災士の役割

会員の皆様へお願い ;

「関東・東北豪雨による鬼怒川決壊に思うこと」や「東日本大地震のボランティア活動体験記」等を会員皆さんに募集しています。原稿は、400~500字程度でお願いします。

・送付先 : 〒310-0844 水戸市住吉町15-3 加瀬 孝雄 宛

・Eメールアドレス: abcd25621@yahoo.co.jp ・Tel : 029-248-1097. 携帯 090 2202 5737